



The library news



夢の図書館

6月号（第208号） 2019年6月28日発行

夢野台高校図書委員会編集B

梅雨の季節になってきました。流れて図書委員長になってしまったとはいえ、皆さんがよりよく夢野台図書館を利用できるように頑張っていきたいと思います。

（2年 図書委員長）

図書委員のおすすめ本



「ひきこもりの弟だった」

葦舟 ナツ

著

『質問が三つあります。彼女はいますか？煙草は吸いますか？最後にあなたは…』突然見知らぬ女にそう問いかけられた雪の日。僕はその女、大野千草と夫婦になった。

互いについて何も知らない僕らを結ぶのは[三つ目の質問]だけ。まるで白昼夢のような千草との生活は、僕に過ぎ去った日々を追憶させていく— 大嫌いな母、唯一心を許せた親友、そして僕の人生を壊した“引きこもり”の兄と過ごしたあの日を。これは誰も愛せなくなった僕が、君と出会って愛を知る物語だ。

（2年 I.M ）



「野球部ひとり」

朝倉 宏景 著

不良高校野球部にエリート進学校の「ひとり」の部員が加わった。部員数が足りないヤンキー高校の野球部が、進学校と合同チームを組むことになる。しかし相手は、たった一人の部員、学校での呼び名は、「ひとりが丘さん」
偏差値70越えの頭脳と、有り余る体力がガチンコでぶつかり合い、前代未聞の異次元チームが近くて遠い一勝を目指す。“弱くても勝てる”秘策とは？涙必至の青春の小説。

(2年 K.S)



「レインツリーの国」

有川 浩 著

きっかけは「忘れられない本」
そこから始まったメールの交換
僕は彼女に会いたいと思うようになるが、彼女はかたくなに会うのを拒む。その理由とは…

(1年 G.A)



「あしながおじさん」

ジーンウェブスター 著

孤児院で育ったジュディのもとに、現れた神士。かれによって大学に行くことになった彼女だが、彼から出された条件は手紙を書いて送ることだった。この作品は長い間多くの人に読まれた名作です。

(1年 Y.K)